



本番に向け、稽古に励む発起塾のメンバー（大阪市内で）

## シニア劇団 コミカル公演

大阪で  
21、22日

## くらし 家庭

夢が女優だったことを思い出した。最初から最後まで笑顔をやささないように頑張りたい」と話す。

50歳以上の演劇初心者でつくるミュージカル劇団「発起塾」の公演「待合室」が21、22の両日、大阪市天王寺区の一心寺シアター倶楽で開かれる。

発起塾は1999年、中高年の生きがいづくりを目的に大阪で旗揚げした。京都や神戸、名古屋など全6

校に約250人が所属して

おり、今回は入団3年目までの大阪校の男女33人が2組に分かれてステージに立つ。公演では、病院の待合室を舞台に、入院患者らが

けがや病気の重さを自慢し合うなど、コミカルに物語が進展する。

メンバーは歌と踊り、演

技をこなそうと月2回の稽古に励む。その一人、三好

保さん(73)は「家でも歌の練習を続けるうちに妻との会話が増えてきた」と笑う。

2月に入団したばかりで初舞台を踏むヘルパーの繁田清子さん(60)は「還暦を迎えて挑戦できることを探していたら、小学生の頃の

21日は既にチケットが完

売した。22日は午後3時開演。全席指定で、一般2800円（前売り2500円）、小学生1000円。

25日には大阪市中央区のドーンセンターで参加無料の入塾体験会も開かれる。問い合わせは発起塾（0120・86・2615）。